



令和7年度 第1回 上鶴間高等学校 学校運営協議会 議事録

開催日:令和7年6月18日(水)9:00~11:15

議 題:令和7年度学校評価(目標設定)等についての意見聴取

出席者:学校運営協議会委員6名(欠席2名)+校長、副校長、教頭、事務長

○令和7年度学校目標、学校運営協議会年間計画等の確認と意見聴取

	意見・質問・感想等
委員 A	■令和7年度学校評価報告書(目標設定)について Q 教育課程・学習指導項目の達成に向けた具体的な方策に、「単元毎にどのように指導するか教科で共有する」と書いてあるが、どのようにしているか。 A 教科担当者間でワークシート等の教材や教授法について情報共有した上で、教科指導にあたっている。統一テスト実施や評価に向けて、抑えるところは抑えつつ、教科担当者のアプローチは、画一的ではなく、個々の特性を活かした指導となっている。
委員 B	■令和7年度学校評価報告書(目標設定)について Q 生成AIの利活用状況や活用事例を教えてください。 A 英語や国語の授業では、自分の意見を述べるにあたり、参考にしている。また、画像作成等でも利用している。情報の授業では、個人情報の扱い、コンプライアンス等について指導している。
委員 C	■令和7年度学校評価報告書(目標設定)について Q 昨年の生成AIの利用割合はどの位か。 A 詳細なデータはないが、教科毎の使用割合を増やして行きたい。 Q 特別募集の生徒の進路状況はどうなっているのか。 A 進学する生徒が増加している。 Q どのような熱中症対策を講じているのか。 A WBGT数値を毎日確認、職員室中央のホワイトボードに記入し、生徒・職員に周知している。危険数値になった場合、体育の授業や部活動等の実施について検討する。
委員 D	■令和7年度学校評価報告書(目標設定)について Q 自転車通学者の割合やマナーに対する苦情は多いのか。 A 4月から 20 数件の苦情を受けている。都度、巡回指導や交通安全指導、自転車の乗り方について注意喚起を行っている。 Q DIG訓練とは何か。 A Disaster Imagination Game(災害図上訓練)のことで、生徒が議論しながら地域の防災を考える訓練である。年に数回実施している。
委員 E	■令和7年度学校評価報告書(目標設定)について Q 自転車通学者のヘルメット着用について検討しているのか。生徒が被害者、加害者にならないことを願っている。 A 本校の自転車通学者は9割近い。現在は努力目標であるが、状況も勘案しながら着用義務化も考えたい。 (意見)花火大会、部活動生徒の地域イベントへの参加等、地域連携がうまくいっている。地域住民としては、今後も継続を望んでいる。
委員 F	■令和7年度学校評価報告書(目標設定)について Q 進路指導計画はどのようになっているのか。 A 分野別説明会、インターンシップ、模擬試験、総合的な探究の時間、LHR、3者面談等を活用し、個に応じた進路実現を支援している。

第1回地域連携・キャリア部会 11:00～11:15

☆学校より

- ・委員から提供いただいた「てくてくMAP」を活用し、地域への理解を深めたい。交通安全指導については、地域の協力が必要である。相談をさせていただきたい。また、地域連携事業のさらなる深化・充実を図る。
- ・卒業生の進学状況は学校要覧にデータがあるので、参照願いたい。進路実績向上に向けてボトムアップだけでなく、先端を伸ばす取組にも着手したい。
- ・生徒による授業評価が、昨年度、いずれの教科も80%を上回る好評価で、県立学校全体の平均値を超えていた状況を進路説明会や広報に生かしたい。
- ・いただいた忌憚のないご意見を、学校教育の活性化や改善に活かして行きたい。